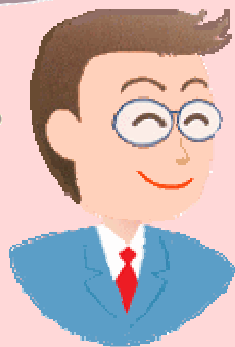


# 保護者のみなさんとともに

「子どもたちの学力」  
と「家での生活」って  
関係があるのかなあ？



家庭での過ごし方  
で大切なことって  
何かしら！



よくある会話です。はたして本当のところはどうなのでしょう。  
全国学力・学習状況調査の分析から、わかったことをお知らせします。

京都府教育委員会

# 平成20年度全国学力・学習状況調査

本年度の調査には、子どもたちの学習環境・生活環境にかかわる質問がおよそ70ありました。これらを学力状況や他の質問と関係付けて分析しました。

そして、「学力と関係が深い」と考えられる項目3つをピックアップしました。

## その3つが

### 規則正しい生活

- ・朝食を毎日食べていますか
- ・学校に持っていくものを、前日かその日の朝に確かめていますか

など

### 家庭でのコミュニケーション

- ・家の人と学校での出来事について話をしていますか
- ・人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか

など

### 携帯電話の利用

- ・携帯電話で通話やメールをしますか
- ・普段、何時頃に寝ますか

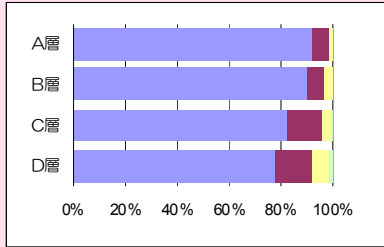
など

# 1 規則正しい生活 「朝食を毎日食べていますか」

## ① 学力との関係は？

■ 毎日食べている ■ どちらかといえば食べている ■ あまり食べていない ■ 全く食べていない

[小学校]



※ABCD層：正答率を100%から高い順に25%ずつ区切っています。

正答率の高い子どもほど、朝食を毎日とっているんだなあ。



## ② 他の質問との関係は？

「学校への持ち物を毎日きちんと確かめている」児童の割合

朝食を毎日食べている場合

65.2%

朝食を毎日食べていない場合

33.2%

朝食を毎日とっている子どもほど、持ち物もきちんと確かめているんだわ。



## 学校で

- ・健康観察を行っています。
- ・食に関する指導を進めています。



## 家庭で

- ・しっかり朝食をとりましょう。
- ・きちんと持ち物を準備しましょう。



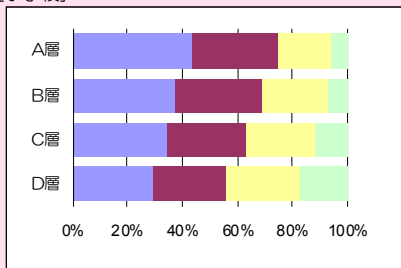
規則正しい生活を心がけ  
意欲的に学習に向かいましょう！

# 2 家庭でのコミュニケーション 「家の人と学校での出来事について話をしていますか」

## ① 学力との関係は？

■ している ■ どちらかといえば、している ■ あまりしていない ■ 全くしていない

[小学校]



※ABCD層：正答率を100%から高い順に25%ずつ区切っています。

正答率の高い児童生徒ほど、家の人と学校での出来事について、よく話しているんだわ。コミュニケーションが大切なのがよくわかるわ。



## ② 他の質問との関係は？

「人の気持ちが分かる人間になりたい」と答えた児童の割合

コミュニケーションをよくしている子どもほど、人の気持ちを分かろうとするんだね。ニュースへの関心や学習時間の長さにも影響していると聞いたよ。

学校での出来事をよく話す場合

79.5%

話をしていない場合

45.8%



## 学校で

- 学校便りやホームページなどで情報の発信に努めています。
- 参観日や行事などへの参加を呼びかけています。



## 家庭で

- 気軽に会話を楽しみましょう。
- 新聞やテレビのニュースに関心を持ちましょう。



学校での出来事をもとに  
コミュニケーションを豊かにしましょう！

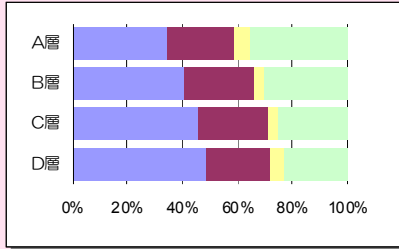
# 3

## 携帯電話の利用

### 「携帯電話で通話やメールをしますか」

#### ① 学力との関係は？

■ ほぼ毎日している ■ 時々している ■ 全く、または、ほとんどしていない ■ 携帯電話を持っていない  
[中学校]



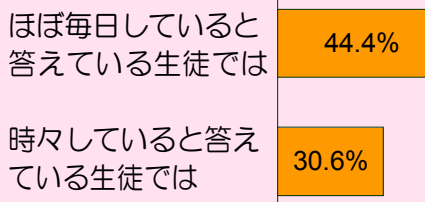
※ABCD層：正答率を100%から高い順に25%ずつ区切っています。

正答率の高い子どもほど、携帯で通話やメールをしている割合が少ないんだなあ。



#### ② 他の質問との関係は？

##### 深夜12時以降に寝る生徒の割合



携帯で通話やメールをよくしていると、寝る時刻が遅くなって、睡眠時間がへるんだわ。



#### 学校で

- ・携帯電話の利用について考えさせています。
- ・情報モラルについて指導しています。



※学校への携帯電話の持ち込みは、京都府では原則禁止です。

#### 家庭で

- ・携帯電話について、十分話し合しましょう。
- ・睡眠時間をしっかり取りましょう。

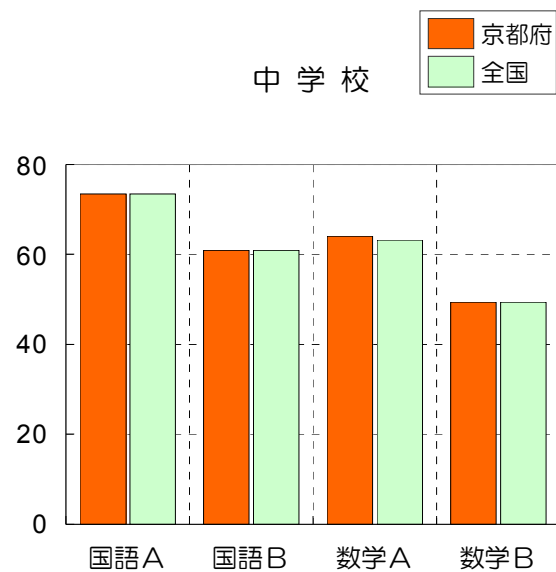
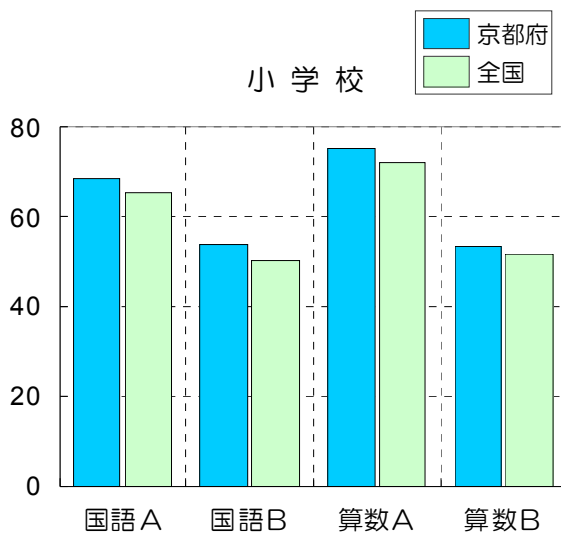


## 携帯電話の利用や時間の使い方について考えましょう！

# 京都府の結果

## 平均正答率の状況

教科等	国 語				算数・数学			
	A「知識」		B「活用」		A「知識」		B「活用」	
	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国
小学校	68.4	65.4	53.7	50.5	75.3	72.2	53.3	51.6
中学校	73.5	73.6	61.0	60.8	64.1	63.1	49.5	49.2



全国学力・学習状況調査で測定できる学力は特定の一部分ですが、結果を平均正答率などで見ると、京都府内の児童生徒の学力は、小学校では全国水準をはるかに上回り、中学校についてもほぼ全国水準を維持していました。

# 学力の充実・向上を目指した取組

左ページの全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、以下の取組を重点的に行います。

## 平成21年度京都府における新規の施策

### 『ことばの力』育成プログラム開発プロジェクト（指定校）

学力向上に大切な「言語力」を高めるため、小学校入学前から高校までを見通し必要な学習指導プログラムを開発するプロジェクト

- ◎小1 ようい・どんプログラム（幼小連携、幼～小学1・2年生）
- ◎プレゼンテーション能力開発プログラム（小学3・4年生）
- ◎文章表現カスルアップ・プログラム（小・中連携、小学5・6年生～中学1年生）
- ◎思考力・文章カスルアップ・プログラム（中学2・3年生）
- ◎PISA型学力育成（高等学校）

### 小・中学校の円滑な接続と学習意欲の向上（全学校）

中学1年時点でのつまずきを解消するため、10日間程度の集中学習を行う取組  
中学生がより高いレベルに挑戦し、学習意欲の向上を図るための取組

- ◎基礎・基本の定着のための「中1振り返り集中学習～ふりスタ～」
- ◎学習意欲の向上のための「チャレンジ学習」

全国学力・学習状況調査—保護者向けリーフレット—

## 「保護者のみなさんとともに」

平成21年3月

発行・編集 京都府教育委員会